

北海道白糠養護学校

学校だより

第1号 令和3年5月7日発行

発行責任者 校長 仲條 正輝

【お問い合わせ先】

北海道白糠養護学校 学芸部

〒088-0351 白糠町和天別147-2

TEL/FAX 01547-2-5353

代表メール hakuyou@hokkaido-c.ed.jp

HP <http://www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp/>

白糠スタイルの構築を目指して

校長 仲條 正輝

新年度が始まり1ヶ月経ちました。今年度は残念ながら小学部の入学生がいらないため、在籍する生徒は中学部と高等部のみとなりましたが、中学部2名、高等部3名の新入生を迎え、全校生徒12名で無事にスタートすることができ、大変嬉しく思っています。

さて、新型コロナウイルス感染症については未だ収束の目処は立っていませんが、何度も書いてるように逆境を嘆くのではなく、ピンチをチャンスと捉え、新しい教育活動に取り組んでいく所存です。

今年度本校は学校教育目標の達成と教育活動のスローガンとして「児童生徒が生き生きと努力して笑顔あれる学校」と決めました。昨年度1年間は児童生徒にとっても、私たち教職員にとっても、様々な工夫を行い教育活動を展開してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、学校全体にある種の閉塞感が漂っていたことは否めませんでした。この閉塞感を打破することと、改めて本校の生徒・教職員が明るい将来への展望を持てるような願いを込めてスローガンを掲げました。

このスローガンを達成するために、今年度、学校経営の柱を大きく4つに決めました。

- 1 一人一人の発達段階に応じ、児童生徒にとって、学びが楽しく、個性を伸ばす教育を行う。
- 2 安心安全な環境を維持し、命と健康を守る学校環境づくりに努める。
- 3 学校・家庭・地域が連携し、社会に開かれた教育課程の実現に努める。
- 4 教職員同士が協力して、意欲に溢れ、働きがいのある学校づくりに努める。

また、4つの柱を踏まえ、特に重点として取り組む目標を、次の3つに決めました。

- 1 オンラインを活用したハイブリッド型の授業実践とウィズ・コロナ教育課程の編成
～白糠スタイルの構築と展開～
- 2 キャリア発達に即した生涯学習に繋がる取り組みの推進
- 3 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と安心安全な学校環境の構築と維持

報道でもご存じの通り、これからGIGAスクール構想がいよいよ本格化します。本校でもどのようなことができるのか1年間かけてICTやオンラインを活用した実践に取り組みます。「白糠スタイル」とは従来の対面授業とオンラインの授業を組み合わせ、本校に合ったスタイルを構築し、それを「白糠スタイル」と名付けたいと考えています。

さらに、ポッチャ選抜甲子園のようなオンライン大会への参加、各種作品展への出品等をとおして生徒が自信を持ち、生涯を通して生き甲斐や好きなことを見つけるための支援に繋がる取り組みを継続し、併せて感染症対策、防災体制の見直しを図り、生徒の安心安全と命を守る教育環境の整備に引き続き取り組みます。

結びになりますが、新年度においても本校の教育活動に対しまして皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<令和3年度 入学式>

日差しの中に春の訪れを感じられるようになった4月8日、令和3年度白糠養護学校入学式が執り行われました。

今年度は、中学部2名、高等部3名の新入生を迎えることができました。新入生は、やや緊張した面持ちでしたが、校長先生のお話をしっかり聞き、新入生紹介では、元気よく自己紹介をしたり、今後の学校生活への意気込みを発表したりしていました。感染症予防対策で、参列者を限定し、式次第を短縮して行いましたが、保護者の皆様に見守られる中、和やかな式となりました。

本校は、新入生5名を迎え、全校生徒12名となりました。今年度も、一人一人の夢や希望を大切に受け止め、生徒にとって学びが楽しくなるように授業の充実を図り、本校の教育目標でもある「思いやりのある人」、「進んで学ぶ人」、「たくましい人」の育成に職員一同で努めて参ります。今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

(教務部：岩井由貴子)



<今年度の主な行事> ※新型コロナウイルスの状況により日程に変更等があります。

7月10日(土) 運動会	7月29日(木) ~ 8月22日(日)	夏季休業日
10月30日(土) 学習発表会	12月25日(土) ~ 1月18日(火)	冬季休業日
3月 13日(日) 卒業式		



学校公開のご案内



地域の方々、教育・医療・福祉関係の方々、学生の方などどなたでも学校をご覧いただける機会となっています。ぜひこの機会に本校の教育活動、学習の様子を実際にご覧いただき、ご感想をお聞かせください。当日は、併設されています白糠学園も見学することができます。

今年度の学校公開は、9月15日(水) 9:30~11:30 の1回を予定しています。

*コロナウィルスの感染状況により、日程の変更や人数制限をさせていただく可能性もありますので、ご了承ください。詳細は、8月上旬にホームページ等でお知らせいたします。





特別支援教育コーディネーターより

今年度は、校外の学校等に伺う特別支援教育コーディネーターは、宿野部文子（しゅくのべあやこ）と新しく福田悠（ふくだゆう）が担当いたします。また、自立活動教諭の田屋隆也（たやたかなり）も伺うことがあると思います。根釧地区は大変広い地域となっておりますが、多くのお子さんにとってより良い支援につながるように関係機関の皆様と連携していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、教育相談や学校見学などご希望があれば随時ご相談に応じますので、是非ご連絡ください。本校は、肢体不自由のお子さんのための特別支援学校ですが、障がいの種類は問わず相談をお受けします。なお、ご相談内容によって『くろーばーねっとわーく』が対応いたします。

（相談支援部：福田悠）



お困りごとがあったら？連絡して下さい！

根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会（くろーばーねっとわーく）とは、根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会のことで、根釧地区にある4つの特別支援学校の連携組織です。根室・釧路管内の教育にかかわる相談を全般的にお受けしています。

<http://www.clover-net.hokkiado.ed.jp/>

第41回白糠養護学校大運動会

7月10日土曜日（10:00～12:00）に第41回白糠養護学校大運動会が行われます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、競技数を減らしたり来場者を制限させていただいたりするなど感染対策を講じての実施となります。詳細については、後日配布する案内やプログラムなどでお知らせいたしますのでご確認ください。

当日は、中学部3名、高等部9名の合計12名の生徒達が紅組と白組に別れて競技をします。各生徒が主に運動や体育、からだの学習の成果を発揮する「個人競技」や、中学部・高等部それぞれがオリジナルの競技に取り組む「学部競技」、全校生徒が力を合わせて取り組む「全校競技」となります。生徒達の日頃の学習や練習の成果を力いっぱい発揮できるように生徒はもちろん、教職員一丸となって準備を進めて参ります。ご来場の際は、温かいご声援をお願い致します。

（健康安全部：山田陽子）

令和3年(2021年)度

「サマーセミナーin しらぬか」のご案内

昨年度新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができなかった当セミナーですが、今年度は7月30日(金)に開催を予定しております。内容については現在検討中ですので、決まり次第本校ホームページ等でお知らせいたします。

今後の社会情勢によっては、時期の変更や中止ということも考えられますが、ご了承ください。
(研究部：吉田遼太郎)



相談支援部より

自助具の紹介

本校の生徒が学習活動などで使用している自助具の一部を紹介します！
お貸しできるものもありますので、お気軽にご相談ください。

安全傾斜板



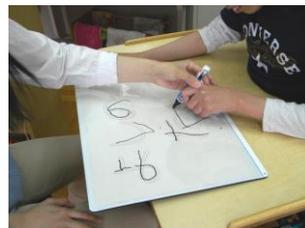
【特徴】

- ソフトなスポンジ製で滑り止めにもなる傾斜板です。
- 3枚セットなので、1枚から複数枚重ねて使うことで、傾斜の角度を変えて使うことができます。

【使用例】

- 課題を本人の見やすい角度に設置して取り組むことができます。
- 良い姿勢(姿勢の保持)で課題に取り組むことをねらっています。

はさめるマイボード (A3サイズ)



【特徴】

- なぞり書きや模写するときに、水性ペンで書いて消すことが繰り返し行えます。
- 太柄のペンなどを使用し、道具の操作性や手指の経験値を増やしている段階のお子さんに提供しています。
- スプーンや鉛筆などを使うときに、三指握りにつなげるための移行段階で経験値を増やす機会の提供に使える道具です。